

[異常時通報連絡の公表文(様式1-1)]

伊方発電所における作業員の負傷について

27. 4. 10
原子力安全対策推進監
(内線2352)

[異常の区分]

国への法律に基づく報告対象事象	有 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 無	
県の公表区分	[評価レベル -] A ・ B ・ <input checked="" type="checkbox"/> C	
外部への放射能の放出・漏えい	有 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 無 [漏えい量 -]	
異常の概要	発生日時	27年3月11日16時15分
	発生場所	1号・2号・ <input checked="" type="checkbox"/> 3号・共用設備 <input checked="" type="checkbox"/> 管理区域内 ・ 管理区域外
	種類	・ 設備の故障、異常 ・ 地震、 <input checked="" type="checkbox"/> 人身事故、その他

[異常の内容]

3月11日(水)16時38分、四国電力(株)から、伊方発電所の異常に係る通報連絡がありました。その概要は、次のとおりです。

- 1 伊方3号機原子炉格納容器内での配管支持構造物の耐震性向上工事において、機材運搬作業中に作業員1名が、右腕を負傷した。
- 2 このため、3月11日(水)16時15分、社有車にて病院に搬送することとし、16時24分に出発した。
- 3 作業員の汚染、被ばくはない。

[その後の状況]

3月11日(水)18時40分、四国電力(株)から、その後の状況について、次のとおり連絡がありました。

- 1 負傷した状況は、機材運搬作業中に、工具の落下防止紐が空気抜き配管の端部に引っかかり、バランスを崩して突起物に接触し、右腕を負傷したものである。
- 2 病院で診察した結果、「右上腕切創」と診断され、創洗浄及び縫合処置をした。
- 3 その後、当該作業員は帰宅した。

[その後の状況]

3月12日(木)9時6分、四国電力(株)から、その後の状況について、次のとおり連絡がありました。

- 1 当該作業員は、3月12日(木) 出社した。

(伊方発電所及び周辺の状況)

[事故発生時の状況]

原子炉の運転状況	1号機	運転中(出力 %)	・ <input checked="" type="checkbox"/> 停止中
	2号機	運転中(出力 %)	・ <input checked="" type="checkbox"/> 停止中
	3号機	運転中(出力 %)	・ <input checked="" type="checkbox"/> 停止中
発電所の排気筒・放水口モニタ値の状況		<input checked="" type="checkbox"/> 通常値	・ 異常値
周辺環境放射線の状況		<input checked="" type="checkbox"/> 通常値	・ 異常値

(参考)

1 国への法律に基づく報告対象事象

核原料物質、核燃料物質及び原子炉の規制に関する法律に基づき、国（原子力規制委員会原子力規制庁等）に対し、一定レベル以上の事故・故障等を報告することが義務付けられている。

国への法律に基づく報告対象事象に該当すれば、国際原子力機関が定めた評価尺度に基づき、7から評価対象外までの9段階の評価レベルが示されるので、異常の程度を判断する目安となる。評価対象外以下のものについては、安全に関係しない事象とされている。

2 県の公表区分

区分	内 容
A	○安全協定書第11条第2項第1号から第10号までに掲げる事態 （放射能の放出、原子炉の停止、出力抑制を伴う事故・故障、国への報告対象事象 等） ○社会的影響が大きくなるおそれがあると認められる事態 （大きな地震の発生、救急車の出動要請、異常な音の発生 等） ○その他特に重要と認められる事態
B	○管理区域内の設備の異常 ○発電所の運転・管理に関する重要な計器の機能低下、指示値の有意な変化 ○原子炉施設保安規定の運転上の制限が一時的に満足されないとき ○その他重要と認められる事態
C	○区分A，B以外の事項

3 管理区域内・管理区域外

その場所に立ち入る人の被ばく管理等を適切に実施するため、一定レベル（3月間に1.3ミリシーベルト）を超える被ばくの可能性がある区域を法律で管理区域として定めている。原子炉格納容器内や核燃料、使用済燃料の貯蔵場所、放射能を含む一次冷却水の流れている系統の範囲、液体、気体、固体状の放射性廃棄物を貯蔵、処理廃棄する場所等が管理区域に該当する。

異常発生場所が管理区域の内か外かによって、異常の程度を判断する目安となる。

伊方発電所情報 (お知らせ)

発信年月日	平成 27年 3月11日 (水) 16時 38分	
発信者	伊方発電所 佐藤	
当該機	号機 (定格出力)	1号機(566MW)・2号機(566MW)・ 3号機(890MW)
	発生時 状況	1. 出力—MWにて(通常運転中・調整運転中・出力上昇中・出力降下中) 2. 3号機第13回 定期検査中
発生状況 概要	設備トラブル・ 人身事故 ・地震・その他()	
	<p>1. 発生日時： 3月11日 16時 15分</p> <p>2. 場 所： 3号機 原子炉格納容器4階 (管理区域内).....</p> <p>3. 状 況：</p> <p style="padding-left: 40px;">伊方3号機原子炉格納容器内での配管支持構造物の耐震性向上工事において機材運搬作業中に、作業員1名が右腕を負傷したことから、16時15分、社有車にて病院に搬送することとし、16時24分に出発しました。</p> <p style="padding-left: 40px;">なお、作業員の汚染・被ばくはありません。</p>	
運転状況	1号機：通常運転中・調整運転中・出力上昇中・出力降下中・ 定検中 2号機：通常運転中・調整運転中・出力上昇中・出力降下中・ 定検中 3号機：通常運転中・調整運転中・出力上昇中・出力降下中・ 定検中	
備 考		

伊方発電所情報 (お知らせ、第2報)

発信年月日	平成 27年 3月11日 (水) 18時 40分	
発信者	伊方発電所 中村	
当該機	号機 (定格出力)	1号機(566MW)・2号機(566MW)・ 3号機(890MW)
	発生時 状況	1. 出力—MWにて(通常運転中・調整運転中・出力上昇中・出力降下中) 2. 3号機第13回 定期検査中
発生状況 概要	設備トラブル・ 人身事故 ・地震・その他()	
	<p>1. 発生日時： 3月11日 16時 15分</p> <p>2. 場 所： 3号機 原子炉格納容器4階(管理区域内).....</p> <p>3. 状 況：</p> <p style="margin-left: 20px;">伊方3号機原子炉格納容器内での配管支持構造物の耐震性向上 工事において機材運搬作業中に、作業員1名が右腕を負傷したこと から、16時15分、社有車にて病院に搬送することとし、16時 24分に出発しました。</p> <p style="margin-left: 20px;">なお、作業員の汚染・被ばくはありません。 【第1報にてお知らせ済み】</p> <p style="margin-left: 20px;">負傷した状況は、機材運搬作業中に、工具の落下防止紐が空気抜 き配管の端部に引っかかり、バランスを崩して突起物に接触し、右 腕を負傷したものです。</p> <p style="margin-left: 20px;">病院で診察した結果、「右上腕切創」と診断され、創洗浄および 縫合処置をしました。</p> <p style="margin-left: 20px;">その後、当該作業員は帰宅しました。</p>	
運転状況	1号機：通常運転中・調整運転中・出力上昇中・出力降下中・ 定検中 2号機：通常運転中・調整運転中・出力上昇中・出力降下中・ 定検中 3号機：通常運転中・調整運転中・出力上昇中・出力降下中・ 定検中	
備 考		

伊方発電所情報

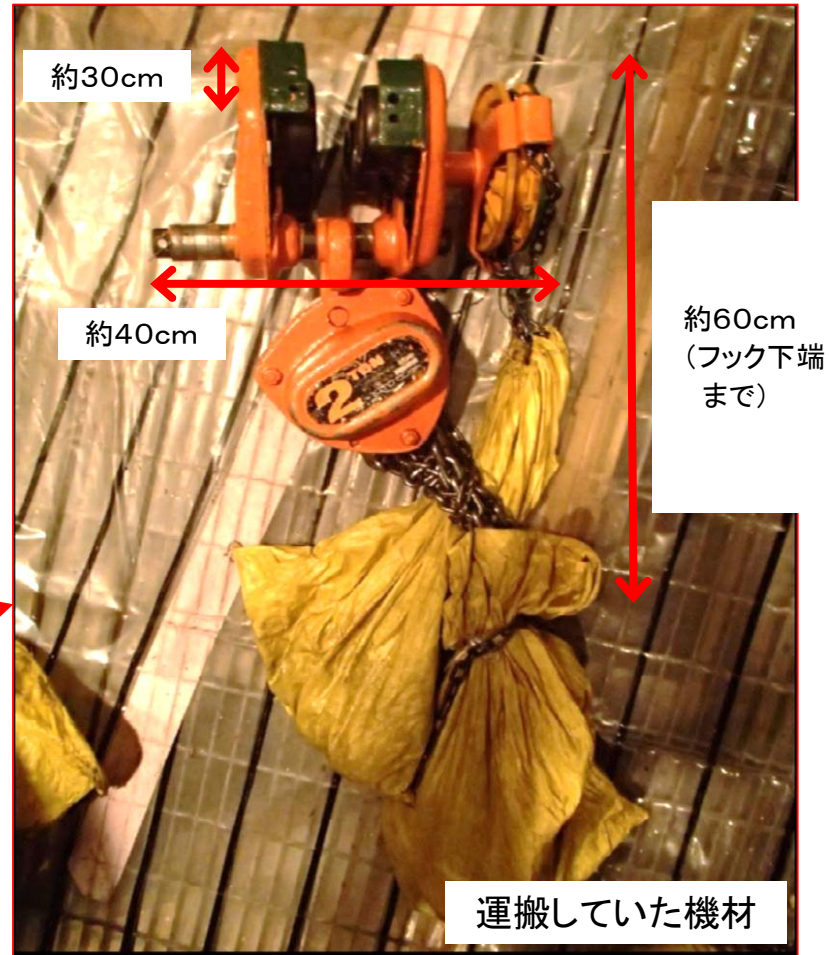
(お知らせ、第3報)

発信年月日	平成 27年 3月12日 (木) 9時06分
発信者	伊方発電所 佐藤
当該機	号機 (定格出力)
	発生時 状況
発生状況 概要	1号機(566MW)・2号機(566MW)・ 3号機(890MW)
	1. 出力—MWにて(通常運転中・調整運転中・出力上昇中・出力降下中) 2. 3号機第13回 定期検査中
発生状況 概要	設備トラブル・ 人身事故 ・地震・その他()
	1. 発生日時： 3月11日 16時 15分 2. 場 所： 3号機 原子炉格納容器4階 (管理区域内)..... 3. 状 況： 伊方3号機原子炉格納容器内での配管支持構造物の耐震性向上 工事において機材運搬作業中に、作業員1名が右腕を負傷したこと から、16時15分、社有車にて病院に搬送することとし、16時 24分に出発しました。 なお、作業員の汚染・被ばくはありません。 <div style="text-align: right;">【第1報にてお知らせ済み】</div> 負傷した状況は、機材運搬作業中に、工具の落下防止紐が空気抜 き配管の端部に引っかかり、バランスを崩して突起物に接触し、右 腕を負傷したものです。 病院で診察した結果、「右上腕切創」と診断され、創洗浄および 縫合処置をしました。 その後、当該作業員は帰宅しました。 <div style="text-align: right;">【第2報にてお知らせ済み】</div> 当該作業員は、本日出社しました。
運転状況	1号機：通常運転中・調整運転中・出力上昇中・出力降下中・ 定検中 2号機：通常運転中・調整運転中・出力上昇中・出力降下中・ 定検中 3号機：通常運転中・調整運転中・出力上昇中・出力降下中・ 定検中
備 考	

再現写真（機材運搬作業の状況）



作業員の前面



運搬していた機材

（運搬していた機材：工事に使用する支持構造物を吊り上げるためのチェーンブロック）



作業員の背面



負傷時の状況

蒸気発生器の保温材
（表面に作業員が映っている）

2名の作業員が機材（チェーンブロック）を運搬中に、1名の作業員の安全帯と工具を結びつける落下防止紐が、主蒸気配管に設置されている主蒸気流量計の、空気抜き配管の端部に引っかかってバランスを崩し、突起物（蒸気発生器マンホールに保温材を取り付けるための留め金具）に接触して、右腕を負傷した。